

独立行政法人 国立病院機構

## 横浜医療センターの理念

私たちは人権を尊重し、思いやりの心をもって安全で納得していただける**患者中心の医療**を目指します。

私たちは、急性期の地域医療を基盤として質の高い総合的な専門医療を提供するとともに、関係医療機関と密接な連携をもつ**地域完結型医療**を目指します。

私たちは、健全な病院経営を心がけ、患者の皆様がより良い医療を受けられ、**地域で選ばれる病院**になるべく日々努力していきます。



戴帽式

## 第73号 目次

(公財)日本財団からのご寄付により、  
救急車型ドクターカーを導入しました  
～障害福祉サービス事業所のワクチン接種にも出動します～ . . . 1

行事紹介 . . . . . 2  
戴帽式

旧東海道の最初の急勾配「権太坂」. . . . . 3

特集 -医師が語る疾患- . . . . . 4  
第28回 傷跡

連載 . . . . . 5  
第27回 地域医療連携室

病診連携施設紹介 . . . . . 6  
ゆめクリニック

外来担当医表／編集後記 . . . . . 7

発行 月：令和3年10月  
発行 行：独立行政法人国立病院機構  
横浜医療センター 広報委員会  
発行責任者：鈴木 宏昌  
住 所：横浜市戸塚区原宿3-60-2  
電 話：045-851-2621  
FAX : 045-851-3902  
URL : <http://www.yokohama-mc.jp>



●当院携帯サイトはこちらから

## (公財)日本財団からのご寄付により、救急車型ドクターカーを導入しました

公益財団法人日本財団から緊急車両(救急車)1台をご寄付いただき、7月13日からドクターカーとして運用を開始しました。

平成29年より運用している救急現場にいち早く駆けつけることに主眼を置いた「乗用車型」に加えて、患者搬送機能を有する「救急車型」が導入されたことで救急現場における活動の幅が大きく広がります。また、車内での医師による医療行為やECMO(エクモ)などの医療機器を患者に付けた状態で搬送ができるようになるなど、救急医療が一層充実します。

このたび地域貢献の一環として実施する、近隣の障害福祉サービス事業所に医師を派遣して実施するワクチン接種においても、この「救急車型」ドクターカーを活用いたしました。地域の皆様が安心して医療を受けられるように、地域中核病院としての役割を果たしてまいります。



### ▲ドクターカー「救急車型」

DMATカーとしても使用するため、モニター等の装備があり、メインストレッチャーが端から中央に移動できる特別仕様です

### 【概要】

#### 1. ドクターカーの運用体制について

- ・活動内容：医師・救急救命士等を救急医療現場に派遣し、早期の医療的処置を実施
- ・活動時間：平日 9:00～16:00
- ・出動範囲：泉区、戸塚区、栄区、藤沢市、及び隣接地域 ※災害時は要請地域

※一般の方からの出動要請は受け付けておりません。



# 行事紹介

## 戴帽式

横浜看護学校

戴帽式は、看護学生が看護の道へ進む決意を宣誓する祭典です。昨年に引き続き感染防止に努めながら実施し、学生たちは力強く誓いを立てました。

### 誓いの言葉

私たち第59回生は、全ての人々の健康と幸福を望み、誠実と忠誠を尽くします  
いかなる時も安全、安楽な療養環境が提供できるように、正しい知識と技術、知性と品位を身につけます  
日々、変化する社会や医療に対応できる看護専門職になることを誓います

ご参列いただけなかった保護者の皆様には動画をお送りしました。



大正9年（1920年）に始まった東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）では、鶴見中継所から戸塚中継所までの23.1キロをいつしか「花の2区」と呼ばれ各校のエース級がしのぎを削る区間として往路の盛り上がりが毎回期待されています。この2区の中盤過ぎ、約13キロ地点から続く1.5kmほどの区間を中継では“権太坂”と紹介し、斜度は緩やかながらペース配分次第では各校の明暗を分けてしまう可能性がある重要なポイントとなっています。

さて、中継で紹介される“権太坂”は国道1号線の保土ヶ谷駅を過ぎ、保土ヶ谷バイパスの高架をくぐったあたりから始まり、住居表示としては権太坂であることに間違いはないのですが坂としては本来の権太坂ではありません。実際の権太坂は旧東海道にあり、狩場ICの若干手前、保土ヶ谷二丁目という交差点を右に逸れ800メートルほど行ったところからいきなり勾配が現れます。これが本来の権太坂ということになります。旧東海道を江戸から京都に向かう際の最初の急勾配として知られ、その後も複数の坂を経た後、本誌4月号で紹介した戸塚宿の大坂に達するという行程でした。

この権太坂という名前の由来は『旅人が耳の遠い老人に坂の名を尋ねたところ、自分の名を聞かれたと思った老人が「権太」と答えた』とされています。他にも由来はあるそうで、いわゆる“諸説あり”ということになりますが、のんびりした感じがとても良いのでここでは権太説を採用したいと思います。

旧東海道の権太坂は、今や両側が住宅街となっており、車二台がようやくすれ違える程度の狭い道です。大坂同様、緩斜面化の手が入っていると思われるのですが車で走ってもかなりの勾配が感じられます。国道1号線が下を通る保土ヶ谷バイパスを見下ろすロケーションはまだまだ序の口で、てっぺん付近では宅地がない時代には周囲を360度見渡せる絶景であったと思われる。ここを歩いて登り切る当時の旅人の苦労は想像に難くありません。

駅構内の階段を横目についつい上りエスカレーターを使ってしまう現代人（もちろん筆者も含め）に当時の旅人の爪の垢を煎じて飲ませたいところですが、感染防止の観点からそれだけは勘弁しましょう。



権太坂を示す旧東海道の案内板



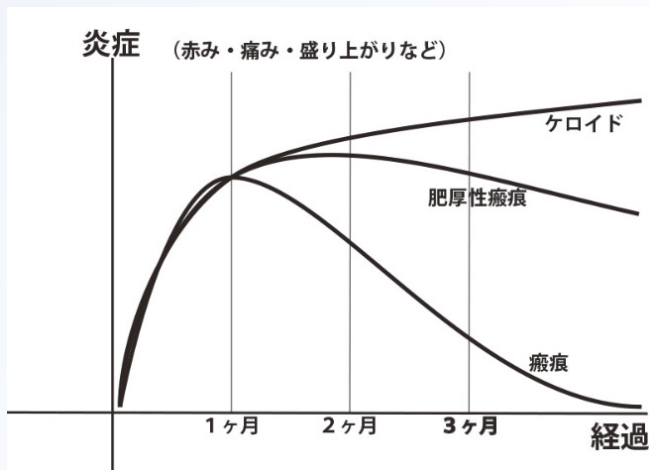
# 特集－医師が語る疾患－

## 第29回 傷跡

形成外科部長 村下 一晃



外傷や手術などによって皮膚がダメージを受けた後には傷跡が残ります。傷跡は、皮膚の障害が治癒した状態なのですが、気になってしまうことがあります。その多くが、色調の違いや皮膚の凸凹です。



傷が治る時には、皮膚に炎症が起こり、周辺の赤味や硬さのほか盛り上がりが起こります。そのピークは、受傷後1ヶ月くらいと言われており、その後、数ヶ月をかけて治まり、瘢痕（傷跡）になります。

気になる色調ですが、炎症の強い1ヶ月目頃は赤味が強く、徐々に白く落ち着いてきますので、経過観察してください。白くなるにつれ、茶から黒っぽい色に変わってしまうと、炎症性色素沈着（シミ）となり、なかなか白くはなりません。紫外線を防ぐなどの予防が一番です。まれに、数ヶ月しても炎症が治まらない（赤味がとれない）ことがあり、ケロイドとか肥厚性瘢痕と呼ばれます。硬結や痛みを伴う場合にはステロイド剤の局所投与が有効ですので、医療機関にご相談ください。

気になる皮膚の凸凹については、炎症の強い時期の場合は、経過観察です。しかし、炎症が治まったにもかかわらず、盛り上がっていたり、硬さがとれないなどの醜形が目立つ場合には、

手術によって修正できる場合があります。醜形部分を切り取り、綺麗に再縫合する方法が一般的です。

傷跡の中で機能障害を起こすものに、瘢痕拘縮とか関節拘縮があります。傷跡の皮膚の突っ張り（緊張）が強く、関節部の屈曲・進展を妨げ足り、強い痛みを伴ったりするものです。この場合は関節が固まってしまいう前に、皮膚の緊張を緩める必要があります。植皮術や皮弁形成術などの手術を行います。

傷跡は、経過観察することによって、周囲に馴染み目立ちにくくなりますが、ケロイドや瘢痕拘縮など治療を要するものもあり、また、醜形が気になってしまう場合なども、医療機関の受診をお勧めします。



ケロイド(肥厚性瘢痕)

## 第27回 地域医療連携室

地域医療連携室長 山崎 信吾

地域医療連携とは、患者さんに身近な「かかりつけ医」と高度・急性期医療を担う病院などが、症状に応じてそれぞれの役割を担いながら、連携して医療を提供するしくみです。例えば、かかりつけ医で手術や精密検査が必要と診断された患者さんが、紹介状を持って大きな病院を受診し、症状が安定したあとは、再度かかりつけ医で経過観察したり、訪問診療を受けたり、リハビリが必要な方は回復期の病院に転院する、といった連携です。

こうした地域医療連携を進めると、高度医療機器やスタッフなどの医療資源を地域全体で有効活用できるとともに、大病院への患者さんの集中を防ぎ、高度・急性期医療が必要な患者さんに適切に医療を提供できるようになります。

当院は横浜市南西部地域の高度・急性期医療を提供する使命を最大限に果たすため、完全紹介制による外来診療を行うとともに、地域医療連携を推進しています。現在、当院の連携のパートナーとして、戸塚区・泉区を中心に約570の医療機関の皆様「登録医」となって頂いており、患者さんを積極的にご紹介させていただいています。

今年7月から、当院ホームページの「かかりつけ医を探す」のページをリニューアルし、登録医を診療科別・地域別に検索したり、地図を表示できるようになるなど、より見やすくなりました。患者さんご自身でも簡単にかかりつけ医を探すことができますので、ぜひご覧ください。

地域医療連携室には事務5名、医療ソーシャルワーカー6名、看護師6名が在籍しており、患者さんの紹介・逆紹介、転院調整、退院支援などを行っています。患者さんに寄り添い、地域全体で支えていくお手伝いができれば幸いです。お気軽にご相談ください。



事務



医療ソーシャルワーカー



看護師

### <医療機関の方へのお知らせ>

当院ではICTでも地域医療連携を進めるため、地域医療ネットワークシステム「ヨコハマキラリネット」を構築、運用しています。同意を得た患者さんについて、登録医の先生が当院の電子カルテを閲覧したり、当院の診療・検査の予約ができるシステムです。専用機器は不要、費用も無料ですので、加入を希望される場合は地域医療連携室にお問い合わせください。

また、登録医の皆様にもメールマガジンを月2回配信しています。新型コロナウイルスなど診療に関する情報、各種お役立ち情報などをお届けします。お申込み受付中です(申込先: 219-yh-renkei@mail.hosp.go.jp)

※お申込みできるのは医療機関に限ります。



# 病診連携施設紹介

## 訪問診療・ゆめクリニック

診療内容：内科、緩和ケア内科、皮膚科

院長：赤津 知孝

副院長：赤津 友佳子

### ●ごあいさつ

みなさま、こんにちは！戸塚の駅前で「訪問診療・在宅医療・往診」専門のクリニックの院長をしています赤津(あかつ)と申します。覚えにくい名前ですので患者さまには、よく、「ゆめ先生」と呼ばれています。

### ●ゆめクリニック誕生の由来とは？

「わが家に先生が来てくれるなんて、まるで夢みたいだ！」という患者さまのお言葉から、ゆめクリニックは誕生しました。地域密着の訪問診療で、患者さまやご家族を支えていきたいと思ひます。

### ●多種多様な依頼に対応しています！

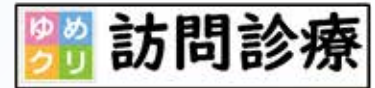
開院から1年間に約400件の新規の依頼を受けました。住み慣れたご自宅でゆったりと療養したい方や、最期は、ご自宅で迎えたい方など、依頼内容は実に多彩です。なかでも、最近、特に増えているのが、重篤な患者さまのお看取りです。当院でも、この1年間に160件ほど担当しました。

### ●横浜医療センターとの連携！

当院の売りは、なんといっても、地域の皆様との「緊密な連携」にあります。特に、横浜医療センターの地域連携室の皆様や先生がたには、日々の電話でのやり取りだけでなく、毎回「退院カンファレンス」に出席させて頂き、円卓を囲んで顔の見える関係で、「ひとりひとりの患者さまにあった在宅療養」を納得いくまで、議論させて頂いております。

### ●最期に

今後も、横浜医療センターの方々と連携を深めながら、地域の皆様の健康をお守りできるよう、スタッフ一同、精進してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



赤津院長



## ゆめクリニック 訪問診療

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町6005の3

アスクレピオス戸塚4階(戸塚駅前・医療モール)

TEL : 045-443-6216

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	◎	◎	◎	◎	◎	—	—
13:00~17:00	◎	◎	◎	◎	◎	—	—

【休診日】 土曜・日曜・祝日

緊急時は24時間365日に対応します。

診療科		月	火	水	木	金
外来受付 A	小児科	鍋木 陽一	鉢崎 竜範	只木 弘美	鍋木 陽一	塩谷 裕美
		原 良紀	福山 綾子	伊波 勇輝	小林 孝輔	高橋 篤史
		加藤 愛美	野原 千広	平井 夏世	高橋 英里佳	松澤 崇
	心血管外科	佐藤 大樹	休診日(手術日)	盆子原 幸宏	休診日(手術日)	久米 悠太
	形成外科	和唐 純平	村下 一晃	休診日(手術日)	村下 一晃	村下 一晃
						和唐 純平
	整形外科	渡邊 竜樹	日塔 寛昇	渡邊 竜樹	日塔 寛昇	佐藤 雅経
		堀 莉彩	佐藤 雅経	小澤 祐樹	堀 莉彩	吉田 智隆
		吉田 智隆	小澤 祐樹	齋藤 魁	倉兼 猛	倉兼 猛
		齋藤 魁	日野 勝利			
外来受付 B	総合内科	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師	交代医師
	糖尿病内分泌内科	田島 一樹	田島 一樹	田島 一樹	末園 太一	田島 一樹
		末園 太一		高橋 麻侑子	宇治原 誠	
				宇治原 誠		
	脳神経内科	小島 麻里	休診日	高橋 竜哉	鈴木 聡	渡邊 裕樹
	腎臓内科	松下 啓	毛利 史将	松下 啓	牧内 睦美	休診日
	呼吸器内科	須藤 成人	金子 舞	間邊 早紀	休診日	梶田 至仁
	消化器内科	鈴木 雅人 (第1・3・5曜日)	山口 裕佳 (第1・3・5曜日)	小川 祐二 (第1・3・5曜日)	細矢 さやか (第1・3・5曜日)	山田 英司 (第1・3・5曜日)
		野中 敬 (第2・4曜日)	松島 昭三 (第2・4曜日)	小松 達司 (第2・4曜日)	上地 大樹 (第2・4曜日)	葛生 健人 (第2・4曜日)
	循環器内科	森 文章	森 文章	塚本 圭 (第1・3・5曜日)	齋藤 貴士	森 文章
				前田 遼造 (第2・4曜日)		
	膠原病・リウマチ内科	井畑 淳	関口 章子	井畑 淳	井畑 淳	井畑 淳
	外科・消化器外科	柿添 学	清水 哲也	木村 準	清水 哲也	休診日 (手術日)
		山本 悠史	藤原 大樹	松田 悟郎	松田 悟郎・柿添学	
		大石 裕佳	太田 郁子 (乳腺外科)	矢澤 慶一	堀井 伸利	
呼吸器外科	休診日 (手術日)	増田 晴彦	休診日 (手術日)	渡部 克也	渡部 克也 (第1・3・5曜日)	
脳神経外科	休診日 (手術日)	岡田 富 (第1・3・5曜日)	瓜生 康浩 (第1・3・5曜日)	休診日 (手術日)	宮原 宏輔 (第1・3・5曜日)	
		宮原 宏輔 (第2・4曜日)	野田 尚志 (第2曜日)		谷野 慎 (第2・4曜日)	
			関口 徳朗 (第4曜日)			
外来受付 C	耳鼻咽喉科	佐々木 祐幸	西本 寛志	佐々木 祐幸	西本 寛志	交代医師
	眼科	木村 正彦	永田 有司	岡部 智子	木村 正彦	鈴木 亮太
		藤田 智子	岡部 智子	鈴木 亮太	永田 有司	藤田 智子
	泌尿器科	今野 真思	平井 耕太郎	休診日 (手術日)	平井 耕太郎	今野 真思
		淺岡 美保	宮井 敏孝		宮井 敏孝	淺岡 美保
	皮膚科	上田 喬士	上田 喬士	休診日 (手術日)	上田 喬士	上田 喬士
飼沼 実優		飼沼 実優	飼沼 実優		飼沼 実優	
外来受付 D	精神科	休診日	休診日	交代医師	交代医師	交代医師
	産婦人科	向田 一憲	奥田 美加	内山 亜弥	乗杉 輝彦	小林 奈津子
		萩原 真由美/魚本 真理	高山 智子	下向 麻由/渡邊 希望	交代医師	楚南 侑子
	産科	交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)	交代医師 (妊婦健診)
歯科口腔外科		根岸 明秀		根岸 明秀		
		渡辺 大智		渡辺 大智		
専門外来 (予約制)	脳神経内科	物忘れ外来	頭痛外来 (第2・4曜日)			
	膠原病・リウマチ内科			関節超音波		
	呼吸器内科			アスベスト外来 (第1曜日)		
	脳神経外科			脳神経血管内治療外来 野田 尚志(第1・3・5曜日) 関口 徳朗(第2・4曜日)		脳神経血管内治療外来 田中 悠介
	放射線科	杉山 正人	杉山 正人	杉山 正人	幡多 政治	杉山 正人
	精神科	物忘れ外来				物忘れ外来

初診受付：(平日) 8:30～10:30

休診日：土曜日・日曜日・祝日、12月29日～1月3日

※急患は随時受け付けております。来院前に病院にご連絡下さい。(代表)045-851-2621

※ 青色の枠の担当医 は、完全予約制、黄色の枠の担当医 は前月からの変更箇所となります。

◆編集後記◆

中秋の名月が必ずしも満月ではないことを今年始めて知った。

お恥ずかしい限りである。言い訳をすれば、満月ではないにしても、そのずれは1日ないしは2日なので“ほぼ満月”状態が満月と勘違いさせたのであろう。身近にある「？」に答えられないと5歳の女の子に叱られるという番組もあるが、これを機に身近な疑問を放置することなく常に頭を働かせたい。